

| | | | | | | | |
|----------------------------|---|---|-------|---------|-------|---|------|
| 年度 | 2022 | 開講学期 | 前期 | 単位数 | 2 | 時間割コード | Q266 |
| 授業科目名 | 情報基礎 | | | 担当教員名 | 五味 壮平 | | |
| 授業科目名：英語 | Basic Computer Science | | | | | | |
| 重複科目名 | | | | | | | |
| セット科目名 | | | | | | | |
| 開講情報 | | 曜日 | 時限 | 時間割コード | | 【凡例】 ：当該科目 ：同時に履修すべき 科目（セット科目） | |
| | 1 | 木 | 4 | Q266 | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 主な対象学生 | 人文社会科学部 人間文化課程 1 | | | | | | |
| 科目の情報 | 科目の種別 | 教養教育科目 | 科目番号 | GBI101B | | | |
| 主な使用言語 | Japanese | | | | | | |
| 履修上の条件 | | | | | | | |
| 担当教員情報 | 氏名（カナ） | 五味 壮平（ゴミツハイ） | | | | | |
| | 担当教員名（英語） | Sohei GOMI | | | | | |
| | 所属 | 人文社会科学部 | | | | | |
| | 常勤・非常勤 | | | | | | |
| | 研究室 | 人社 - 6 - 3 0 6 | | | | | |
| | 公式サイト | 岩手大学 研究者総覧：http://univdb.iwate-u.ac.jp/html/143_ja.html researchmap：https://researchmap.jp/read0185558 | | | | | |
| | 個人サイト | | | | | | |
| 相談可能時間 | 随時 | | | | | | |
| 他の担当教員 | | | | | | | |
| キーワード | ICTリテラシー、情報探索、情報デザイン、ソフトウェアの活用、データサイエンス、数理データ | | | | | | |
| 学位授与方針との関係 | この科目は、岩手大学の学位授与の方針のうち、「6. 情報リテラシー 多様な情報を適切かつモラルに則って収集・処理・分析し、その結果を有効に活用できる」の達成に寄与しています。 | 学位授与の方針 | | | | | |
| | | 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 技能・表現 | 30% | 20% |
| 授業の目的 | 以下の諸点を本授業の目的とします。 ・情報および情報手段を活用できる基礎的な知識や技能を習得すること ・情報や情報手段を適切に取捨選択し、思考や意思決定に活かすための能力を身につけること ・今後の情報社会を情報社会に参画する上で望ましい能力と態度を身につけること | | | | | | |
| 到達目標 | 【ウェブ等を活用した情報収集能力&ネットワークコミュニケーション能力】 ・ウェブ等を利用し、必要な情報を確実に抽出できる。またその情報の信憑性について判断することができる。 ・ウェブ社会のこわさや可能性などについて説明できる。 ・電子メールのマナーについて説明できる&マナーにのっとったビジネスメールを送ることができる。 【ICT基礎知識】 ・コンピュータやインターネットに関する基礎知識を身につけ、他人に説明できる。 ・ネットワークを利用する上で守るべきこと、気を付けるべきこと（情報セキュリティや情報倫理を含む）について他人に教示できる。 ・データサイエンスに関する基礎的な知識を身につけ、他人に説明できる。 【コンピュータ活用能力（文書作成&データ処理能力）】 ・各種の文書（定型文書・レジュメ等）を適切に作成できる。 ・簡単なデータ分析とその結果の視覚化を行うことができる。 ・コンピュータやネットワーク利用中のトラブルを自力で解決できる。 【情報デザイン能力】 ・デザインされたコンテンツを評価するまなざしを持つ。 ・見る人の立場に立って、コンテンツ（地図等）を作ることができる。 | | | | | | |
| 授業の概要 | コンピュータやネットワークを利用する能力はすでに現代人には不可欠のものとなっています。ただし、「とにかく使える」というだけでは、もはや充分とはいえません。 この授業では、コンピュータやネットワークについての基礎知識を学び、また実習課題を通して基本的スキルを身につけていく中で、「いかに賢く使いこなすか」、「刻々と変化するであろう情報環境にいかに対応できるようになるか」といったことを自覚的に考えながら学んでもらえるようにしたいと思っています。 | | | | | | |
| 実務経験の有無と授業内容への反映 | | | | | | | |
| 授業の形式 | オンラインツール等も利用しながら、2つの講義室を結んで実施します（計算機室と多目的室から交互に配信）。講義とコンピュータ実習を適宜お任せながら授業を進めていきます。 | | | | | | |
| 授業時間外の学習/予習・復習 | ・実習課題の一部は授業時間外に作成してもらいます。 ・知識の定着をはかるためにテストを行います。 | | | | | | |
| 詳細計画（各回または週の具体的な授業内容、目標など） | | | | | | | |

| 回/週 | 授業内容 | 予習・復習 | 備考 |
|------------|--|-----------|-------------------------|
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業の目的・目標の説明【講義】 ・情報探索1【講義】 情報探索を行う上での基礎知識 | | |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・情報探索2【講義・実習】 学術情報へのアクセス ウェブ上の情報の信憑性をどう判断するか？ ウェブ社会のもつこわさ ウェブの価値 | 情報探索課題 | |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・電子メール1【講義】 電子メールのしくみ メール作成の作法 ・電子メール2【実習】 メール作成 | メール課題 | |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティ【講義】 ウィルス・ワーム ウィルス対策 ・情報倫理【講義】 ネチケット その他 | | |
| 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータに関する基礎知識1【講義】 コンピュータの構成要素 ソフト・ハード・OS ・情報デザイン1【講義】 情報デザインとは 情報をデザインするうえで大事なこと ・情報デザイン実習(地図の作成)【実習】 | | |
| 6 | <ul style="list-style-type: none"> ・情報デザイン2【実習】 地図の作成 ・文書作成1【講義】 Wordに関するいくつかのポイント ・文書作成2【実習】 定型文書の作成 | 地図課題完成 | |
| 7 | <ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータに関する基礎知識2【講義】 情報の表現方法(文字・画像など) 記憶装置の容量とデータのサイズについて | 定型文書課題の完成 | |
| 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・表計算1【実習】 表計算の基礎 データベース機能の利用 | | |
| 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・データサイエンスについて【講義】 | | |
| 10 | <ul style="list-style-type: none"> ・表計算2【データサイエンス実習】 データ分析 分析データの可視化 調査データの集計・分析 | データ分析課題 | |
| 11 | <ul style="list-style-type: none"> ・表計算3【問題演習】 演習問題の解答・解説 | 演習問題 | |
| 12 | <ul style="list-style-type: none"> ・ウェブ【講義&実習】 ウェブにおける情報発信のしくみ HTML HTML文書の作成 | HTML文書完成 | |
| 13 | <ul style="list-style-type: none"> ・プログラミング【講義&実習】 | プログラ 完成 | |
| 14 | <ul style="list-style-type: none"> ・テスト | | |
| 15 | | | |
| 16 | | | |
| 17 | | | |
| 18 | | | |
| 成績評価の方法と基準 | 評価方法 | 割合 | 評価観点 |
| | 平常点・ミニ課題 | 30% | 関心・意欲 知識・理解 技能・表現 思考・判断 |
| | 実習課題・提出課題 | 30% | |

| | | | | | | |
|---|--|-----|--|--|--|--|
| 成績評価の方法と基準 | 期末テスト | 40% | | | | |
| 評価の基準（具体的に） | | | | | | |
| <p>平常点：ミニ課題の実施状況、出席状況などにより評価します。</p> <p>実習課題・提出課題：各課題の実施状況、クオリティを評価します。</p> <p>提出課題</p> <p>自作地図画像</p> <p>文書作成課題（定型文書等）</p> <p>その他</p> <p>テスト：（100点満点で80点以上を目指すようにしてください。）</p> | | | | | | |
| 履修における留意点 | | | | | | |
| 教科書 / 教材 | | | | | | |
| 参考文献 | 岩手大学情報教育教科書編集委員会、情報基礎、学術図書出版社、2022年、978478061002 | | | | | |
| コースリザーブ図書 | | | | | | |